

# 人にやさしいまちの在り方を「住むコト」は考えています。

人が生きる上で必要不可欠な「衣食住」。

これら3つは私たちの暮らしの質や心や身体の健康にも影響を与えるとされます。

私たちの住まい、そして、まわりの住環境はどうでしょうか。

●いろいろな課題をみんなで考えていきましょう。気になるコトは……●



狭いバス通り



空を遮る電線

- ・タワーマンションはもういない！
- ・宅地の細分化で緑が減少！
- ・子供が自由に遊べる広い公園が必要！
- ・安心して歩けない狭い道路！
- ・狭い道ほど必要な無電柱化！

まちの主役は私たち住民です！



第一種住宅地の小規模建売住宅



タワーマンション

## 今年度の生活展での「住むコト」

1) パネル展示 ～私たちの気になる大田区の住環境～

2) 入場者参加型アンケート ～皆さんの声を聞かせてください！～

「住むコト」は、住まい、地域、コミュニティーなどの住環境、そこでの豊かな暮らし方や文化、公園・広場、道路・歩道などの公共の空間や施設なども含めて「いつまでも住み続けたい、人にやさしいまち」について広く学習し、大田区のまちの在り方について住民の皆さんとの情報共有、提言を行うことを目的に 2019 年 8 月に設立しました。

わたしたちは月一回のペースで消費者センターに集い、

- 例会では神田順東京大学名誉教授(建築学)による読書会と意見交換
- まちづくりの取り組みの現場を見て歩くフィールドワーク
- 公開セミナー

などを行っています。

ご一緒にみんなのまちについて学び、話し合しましょう。

詳しくはホームページをご覧ください。<https://thinksumucoto.wixsite.com/sumucoto>

